



岡崎市立愛宕小学校 校長通信

令和4年12月7日（水）



だいすきいっぱい チーム愛宕



12月5日（月）から「愛宕人権週間」が始まりました。そこで、12月6日（火）に「STOPいじめ集会」が行われました。これは代表委員会の企画運営です。人権尊重の理解を深め、人権に対する感覚を敏感にすることと、「チーム愛宕」の仲間の「大好き」なことを知って、仲良くなるきっかけをつくるのがねらいです。このねらいも代表委員が考えたことです。集会では「大好きなこと」の書かれた名刺カードの交換をしながら、子供たちは会話を楽しんでいました。今年のスローガンを受けて、ここまで考えて取り組んでいる子供たち、そして職員に感謝しています。



本校の一部の遊具が使用禁止となっていました。さび付いており使用するとけがをする恐れがあるということでしばらく使っていない遊具もありました。この状況を知った業者の方が、学校のために地域貢献したいと考え、遊具が使用できるようにきれいに塗装しなおして頂けることとなりました。主催は「ヤマダイインフラテクノス株式会社」で、4日間程かけての作業が今週から始まりました。主催会社以外に「有限会社フルヤマ塗装店」「サンリード中部株式会社」に協力会社として事業に参加していただきました。そして、この機会に、6年生の卒業奉仕作業の一環として、6年生による塗装体験活動を計画しました。自分たちの学校を自分たちできれいにし、これからもずっと守っていく、そうしたふるさと母校を愛する心、郷土愛を育むねらいがあります。12月7日（水）6年生による塗装体験が実施されました。教室で塗装についての授業をした後、作業着に完全防備し記念撮影をしました。まるでみんなで宇宙へ行くような…。作業は指導の下、順調に進みました。自分たちの学校を自分たちの手でよりよくしていくという意識が芽生えていくことを願います。大人になってから、「ここが母校だ」と自慢でき、愛着がもてると嬉しいです。私の母校は、六名小学校。時が流れても母校は変わりません。

